

スペインの フェスティバル



www.spain.info

カンタブリア海



エネルギー・観光・デジタル政策省

出版元:© Turespaña

作成:Lionbridge

NIPO:086-18-012-3

無料頒布

このパンフレットは細心の注意を払って制作いたしましたが、もし誤りがございましたら、brochures@tourspain.es までメールでお知らせください。今後の改善の参考にさせていただきます。

表紙：バレンシアの火祭り

裏表紙：ヘレス・デ・ラ・フロンテーラの馬祭り

写真：Kiko Jiménez/123rf.com

目次

概要	3
四季折々の スペインのフェスティバル	4
夏	4
秋	22
冬	26
春	31



ピラールの聖母祭
サラゴサ

はじめに

明るくオープンな雰囲気の人気スペイン。そんなスペインで注目のフェスティバルをご紹介します。スペインで古くから親しまれているイベントをぜひご体験ください。忘れられない思い出として、祝祭の日々をともに楽しみましょう。とびきりの楽しさをお約束します。

スペインでは、色彩に溢れる**カーニバル**から宗教色の濃い**セマナ・サンタ（聖週間）**まで、さまざまな体験を味わうことができます。ここでは1年を通じて魅力あふれるフェスティバルがあちこちで開催されており、飽きることがありません。ヘルテ渓谷の**桜の花祭り**など自然の美しさを愛でるものもあれば、ワインや魚介類など、その土地の名産を取り上げた祭りもあります。フェスティバルの多く

は夏に開催されますが、その他の季節のフェスティバルもそれぞれお楽しみいただけます。

中には、世代を超えて伝えられる独特の表現によってその文化的価値を認められ、ユネスコの無形文化遺産として登録されているフェスティバルも多くあります。バレンシアの**ラス・ファリャス（火祭り）**、コルドバの**パティオ祭り**やパンプローナの**サン・フェルミンの牛追い祭**などでは、きっと驚くような体験を味わっていただけるはずです。

お越しいただくことを楽しみにお待ちしております。さまざまな祭りに参加して、スペインの深い精神にぜひ触れてみてください。

四季折々の スペインのフェスティバル

それぞれの地域の独特のフェスティバルの雰囲気をご堪能いただけるよう、季節ごとにスペイン全土をご案内します。



夏

サン・フアンの火祭り

大規模な祝祭として知られる**アリカンテ**を訪れてみましょう。砂浜に舞い上がる火の粉。地中海の街アリカンテは、この夜サン・フアンの火祭りによって夏の到来を祝います。風刺的なニュアンスのあるニノットと呼ばれる張り子の巨大な人形が、サン・フアンの火によって燃え上がるさまは幻想的で、命の儚さと芸術性に心を打たれます。1週間にわたり、街は音楽やさまざまな年代の人々が楽しめるアクティビティでにぎわいます。6月23日から24日にかけての夜には盛大な花火が打ち上げられ、マスケターと呼ばれる火工術の実演が行われます。そして、祭りのハイライトはクレマーというニノットが燃やされる瞬間です。



ア・コルーニャでは、6月23日の仮装パレードをお見逃しなく。マリア・ピタ広場でこの地ならではの音楽に耳を傾け、鰯の塩焼きを堪能しましょう。日が沈むにつれて、特にリアソールビーチやオルサンビーチなどで燃え上がる、数えきれないたき火が夜の闇に浮かび上がる様子はまさに圧巻です。打ち上げられる花火に夜空が眩く彩られる中、この火を飛び越えれば魂が浄化されるという言い伝えから、人々はたき火を飛び越えて海に飛び込みます。

- ① 場所:アリカンテ (バレンシア州) とア・コルーニャ (ガリシア州)
日程:6月23日の週
www.alicanteturismo.comと
www.hoguerassanjuan.com

メノルカ島、シウダデラのサン・フアン

この祭りは、14世紀に教会、貴族、職人、農民などさまざまな街の住民が、馬に乗って人里離れた小さな教会まで行き、守護聖人にお詣りしていた史実に端を発します。人々の目の前で、時には家の中でも行われる圧巻の舞踊や馬術などの賑わいをお楽しみください。ケイクサーと呼ばれる騎手によって棹立ちにさせられた馬の胸に触れようと、人々が馬を取り囲みます。

- ① 場所:シウダデラ (バレアレス諸島メノルカ島)
日程:6月23日の週
www.ajciutadella.org

シウダデラのサン・フアン
メノルカ島



サン・フェルミンの牛追い祭り

サン・フェルミンの期間中、パンプローナの街全体に漂う、まるで永遠に続きそうな祝祭の雰囲気には酔いしれてみませんか。重要な祝祭儀礼として知られる牛追いはもちろん、さまざまなサークルの行事やブラスバンドの演奏、文化イベントなどが街のいたるところで開催されます。

この祭りは、19世紀の終わりに、羊飼いたちが牧草地から連れ帰ってきた牛を追いつけて後ろから走っていたところ、いつのまにかエスタフェタ通りを牛に追われながら走っていたことから始まります。それ以来旧市街では、祭りの期間中は毎朝、人々

が雄牛の前を猛烈なスピードで闘牛場まで駆け抜ける牛追いが行われるようになりました。さらに、午後になるとその闘牛場で闘牛も催されます。この祭りは7月6日、コンシストリアル広場を埋め尽くす赤いハンカチを手にした群衆の前で、チュピナソと呼ばれるロケット花火が打ち上げられて開始します。

- ① 場所:パンプローナ(ナバーラ州)
日程:7月6日~14日まで
www.sanfermin.com

▼ サン・フェルミンの牛追い祭り
パンプローナ







© Turismo de Santiago de Compostela

▲ 使徒聖ヤコブ祭
サンティアゴ・デ・コンポステーラ

使徒聖ヤコブ祭

ガリシア州の州都でもあるサンティアゴ・デ・コンポステーラの街の始まりは、この場所で使徒聖ヤコブの遺体が発見されたことに由来すると伝えられます。そして間もなく、サンティアゴ巡礼道の終着点に位置する聖なる街として、巡礼者が集う場となったのです。祭りの期間中、街は宗教色の漂う厳粛さのなかにお祭り特有の活気が入り混じった一種独特の雰囲気になります。夜になると、大聖堂のファサードをスクリーンに、3D映写による圧巻の光のショーが開

催されます。また大聖堂内部には、ボタフメイロと呼ばれる巨大な香炉が吊るされます。期間中の見どころのひとつが、多彩な音楽、ダンス、演劇などです。この祭りは 壮大な花火ショーで幕を下ろします。7月25日が日曜にあたる年が聖ヤコブの年とされ、その年に祝われることになっています。

- ① 場所:サンティアゴ・デ・コンポステーラ (ガリシア州ア・コルーニャ県)
日程:7月後半の15日間
www.santiagoturismo.com

ブニョールのトマト祭り (トマティーナ)

ゴーグルに白いTシャツ、そして思いっきり楽しもうという心構え。スペインならではの独創性あふれる、驚きに満ちたこの祭りを楽しむのに必要なものは、たったこれだけです。朝早くから、祭りの参加者たちは何トンものトマトを満載したトラックの到着を待ちわびます。トマトは「武器」として投げ合いますが、ここでは誰も怪我をすることはなく、参加者が真っ赤に染まって終わる平和的な「戦い」が繰り広げられるのです。トマトを投げつけ合うのはわずか1時間ですが、祭りは一日中、日が暮れるまで続きます。

- ① 場所:バレンシアのブニョール(バレンシア州)
日程:8月の最終水曜日
www.latomatina.info



バイキングの巡礼祭

毎年8月最初の日曜日、カトイラでは人々がバイキングの戦士や農民に扮し、村を攻撃する海賊と、果敢に抵抗する住民たちによる戦いを再現します。バイキングの侵略から自らの土地を守り抜いたガリシア地方の誇りを再認識させてくれる祭りです。バイキングたちが9世紀の要塞建築群トーレス・デル・オエステ(西側の塔)付近で下船すると、抵抗の戦いがコミカルに再現され、最後に参加者はワインを浴びてずぶ濡れになって終わります。中世を模した市場をそぞろ歩き、この地ならではの美味もご堪能ください。

- ① 場所:カトイラ(ガリシア州ポンテベドラ県)
日程:毎年8月第一日曜





カンテ・デ・ラス・ミナス 国際フェスティバル

スペインを代表する芸術の一つがフラメンコ。毎年ラ・ウニオン（ムルシア県）では、フラメンコの祭典が開催されます。フラメンコ界を代表する名手が歌い、踊り、ギターを奏でるこの音楽祭では、カルタヘナからラ・ウニオンにかけて広がる山々で培われてきた鉱山の伝統とフラメンコの郷愁が見事に融合しています。コンクールとガラに加えて、さまざまな展示やワインの試飲、詩の朗読なども開催されます。

- ① 場所:ラ・ウニオン（ムルシア県）
日程:8月の第一週
www.festivalcantedelasminas.org



カンテ・デ・ラス・ミナス国際フェスティバル
ムルシア州ラ・ウニオン

セーヤ川下り国際カヌー競技会

1930年から開催されている、カヌー競技における世界屈指のイベントです。スタート地点のアリオンダからゴールのリーバデセーヤまで、観戦するにはセーヤ川の岸が絶好のポジションです。ゴールに到達すると、祭りはカンポス・デ・オビに場所を移します。ここで郷土料理に舌鼓を打ちながら、祭りはさらに続きます。郷土色あふれるリーバデセーヤやアリオンダの夜祭りや屋台を楽しみましょう。気がつけば夜が更けています。

- ① 場所:アリオンダとリーバデセーヤ (アストゥリアス州)
日程:8月の第一日曜日

エルチェの神秘劇

教会を舞台に演劇を鑑賞するという貴重な体験を味わいたいなら、ぜひサンタ・マリア教会へ足を運びましょう。ここで上演されている、13世紀の中世を舞台にした二部構成の叙情詩劇は、人類の口承および無形遺産の傑作としてユネスコの世界無形文化遺産に登録されています。終演後は、役者も交えて宗教行列を行います。

① 場所:エルチェ (バレンシア州アリカンテ県)
日程:8月11日~15日まで

アルバリーニョのワイン祭り

ヨーロッパでも名高い白ワインを、本場ガリシアのリアス・バイシャスで味わってください。この地の名産であるフルーティーでフレッシュな飲みやすい白ワインを祝うためのお祭りで、8月の第一週に、小さな漁村カンバドスで開催されます。期間中は何千本ものワインボトルが空になり、ワインの試飲や食に関するイベントやコンサート、この地域の伝統にまつわる展示などによって祭りを盛り上げます。

- ① 場所:カンバドス (ガリシア州ポンテベドラ県)
日程:8月の第一週

ビルバオのセマナ・グランデ

バスク地方に位置するこの街の全域で、9日間にわたりさまざまなアクティビティが開催されるお祭りです。コンサートやショー、花火などが祭りを華やかに盛り上げます。旧市街と河口の両岸には、音楽を流してドリンクや食べ物を売る屋台トクスナが立ち並び、祭りの雰囲気にとりまわりの、両手を上げたマリハイアなどの伝統的な人々の姿を模した人形が盛り上げてくれます。これらの人形が燃やされて祭りは幕を閉じます。

- ① 場所:ビルバオ (バスク州ビスカヤ県)
日程:8月後半の15日間
www.bilbaoturismo.net

▼ アルバリーニョワイン祭り





写真 © Ayuntamiento de Tarazona

▲ シポテガト
タラソナ

タラソナのシポテガト

この祭りのはじまりは、18世紀に、街の守護聖人である聖アティラノを祭る宗教行列が通過できるように、子供たちを誘導する役目を果たしていた道化師（シポテガト）に扮した人物がきっかけです。時間が経つにつれその内容は移り変わり、20世紀半ばには、シポテガトに向かって人々がトマトを投げるといふ祭りへと変化していきまし

た。シポテガトは、催し物や闘牛、パレードなどと共に、この地元の祭りにおいて重要な役割を演じます。

① 場所:タラソナ (アラゴン州サラゴサ県)
日程:8月27日から9月1日まで



▲ 花の戦い
ラレド

ラレドの花の戦い

美しいカンタブリア海沿いの街で行われる祭りです。数多くの花で飾られた山車のコンクールは、見る人の目を奪う美しさです。パレード前夜には山車を装飾する様子を見ることもでき、祭りならではの空気感を味わっていただけます。祭り当日は、パレードに加えて市場もオープンし、そこで

音楽ショーなどが行われます。その年の最優秀山車が選出される瞬間、熱気はクライマックスに達します。

① 場所:ラレド (カンタブリア州)
日程:8月の最終金曜日



▲ 競馬
サンルーカル・デ・バラメダ

サンルーカル・デ・バラメダ ビーチの浜競馬

引き潮になり、サンルーカル・デ・バラメダビーチの地平線が黄土色に染まるようになると、騎手と馬は浜競馬のための準備に入ります。これは夏のアンダルシア地方で、スポーツ、観光、社会的に非常に重要な意味を持つ祭りです。一説によれば、この祭りは地元の魚売りたちが一番に市場に着こうと競ったことに由来するとされます。サンルカルでは、競

馬の競技と同時期に村の守護聖人も祝われており、山車のパレードや敷き詰められた花いっぱいの道を楽しむことができます。

- ① 場所:サンルーカル・デ・バラメダ
(アンダルシア州カディス県)
日程:8月
www.sanlucarturismo.com

ぶどうの収穫祭

ぶどうの収穫の時期には、ワインの製造工程について学ぶことができます。伝統的なぶどう踏みや、発酵前のぶどうジュースの試飲、祭りのために一般開放されたワインセラーの見学などをお楽しみください。

9月前半の15日間、ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ（カディス県）は、ワイン、馬、フラメンコという街を代表する3つの重要なテーマにオマージュを捧げており、その時期は祭り一色です。ワインを試飲したりアンダルシア地方の特産品を味わったり、またこの地ならではの祭りのイベントに参加していただくことができます。

ワインづくりに情熱を捧げるラ・リオハ州の州都ログローニョも、ワイン関連のイベントでは外せない場所のひとつです。サン・マテオ祭（9月21日）として親しまれているこの祭りは、8日間にわたって続きます。街いっぱいに広がるフェスティバル独特の高揚感を楽しみましょう。ワイン関連のアクティビティだけではなく、子牛の牛追い、山車パレード、それに祭りを盛り上げてくれる音楽など、見どころいっぱいです。

- ① 場所:ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ
（アンダルシア州カディス県）、
ログローニョ（ラ・リオハ州）
日程:9月

▼ ぶどうの収穫祭
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ





▲ イスラム教徒とキリスト教徒の祭り
アリカンテ県ビリェナ

▼ イスラム教徒とキリスト教徒の祭り
ムルシア



イスラム教とキリスト教の祝祭

バレンシア州とムルシア州を中心として、スペイン全土で祝われる伝統ある祭りの一つです。13世紀にスペイン国土の支配をめぐって争った、イスラム教徒とキリスト教徒の戦いが、仮装によって再現されるさまは壮観です。

特に豪華なことで名高いのは、アリカンテ県のアルコイです。この祭りは、1980年にバレンシア州ではじめて国際観光行事として指定されたといわれます。

また、アリカンテ県のビリェナでは、1474年からこの伝統を祝っています。兵士に扮した集団による仮装行列や、参加者手作りの伝統衣装を披露しながら街を練り歩くパレードなどが見ものです。

ムルシア県では、イスラム教とキリスト教がともに行うパレードをぜひお見逃しなく。舞踊や、山車やダンサーを率いた賑やかな行列、そしてそれに続くのは大使館を意味する「エンバハーダス」。街を象徴する場所で、それぞれ、相手を降伏させようと、声高に文言を読み上げます。パソドブレ（闘牛とフラメンコをイメージしたスペインの典型的なダンス）のリズムとともに、街に入城するための鍵が受け渡されるシーンは、数日間にわたるカラフルで華やかな祭りのクライマックスです。

- ① 場所:アリカンテ県アルコイ、ビリェナ
(バレンシア州)、ムルシア (ムルシア州)
日程:9月前半の15日間
www.alcoyturismo.com



暴動祭り
マドリード州アランフェス

アランフェスの暴動祭り

カルロス4世統治下で首相を務めたマヌエル・ゴドイに対する1808年の民衆蜂起を記念して、毎年9月にアランフェスで開催されるのがこのフェスティバルです。暴動をテーマにしたさまざまな演劇や、街の人々の尽力により日の目を見ることとなったゴヤの作品、多様な文化的行事、賑やかなパレードなど、さまざまな角度からお楽しみいただけます。さらに、祭

りのもう一つの楽しみは、タホ川で行われる海賊の川下りです。何百という手作りの船が、アランフェスを流れるタホ川を悠然と下る様子はまさに圧巻です。

① 場所:アランフェス (マドリード自治州)
日程:9月最初の週末



バサとグアディクスのカスカモラス祭り

この祭りは、慈悲の聖母像が発見されたとき、ふたつの街が聖母像をめぐる争いを繰り返したという中世のできごとがそのはじまりです。最終的に聖母像はバサのものとなりました。派手な衣装に身を包んだ道化師カスカモラスが、慈悲の聖母像をグアディクスに持ち帰ろうとバサの町に乗り込みます。バサの住民は黒いペンキを投げつけて道化師に対抗し、街の通りで大騒ぎして盛り上がります。

カスカモラスは、途中何度か立ち止まり、彼の周囲にひざまずく人々の頭上で慈悲の聖母の旗を振りかざします。ペンキに加えて、この祭りで重要な要素は、カスカモラスを追い回す人々の元気を回復させてくれる水です。

- ① 場所:バサとグアディクス (アンダルシア州グラナダ県)
日程:9月5日～9日まで



写真: Joan Capdevila

▲ サンタ・テクラ祭
タラゴナ

タラゴナのサンタ・テクラ祭

もし9月後半の2週間にタラゴナを訪れることができるなら、カタルーニャ地方を象徴する祝祭を体験するまたとないチャンスです。悪魔とドラゴンの衣装を身にまとった住民による、踊りながら爆竹をまき散らす行進は、見る人の反射神経を試してくるような経験です。この炎のパレードはエル・コレフォックと呼ばれています。また、9階ほどの高さにまでなる、カステリェールスと呼ばれる人間ピラミッドも一見の価値ある見ものです。これらは人気のあるアクティビティですが、祭りの醍醐味とも言えるのは、大きな頭の人形や、それを取り囲む群衆が、音楽のリズムに乗って踊りながら街を練り歩くパレードです。

- ① 場所:タラゴナ (カタルーニャ州)
日程:9月後半の15日間
www.spain.info



写真: Manel R Granell

▲ サンタ・テクラ祭
タラゴナ

秋

カルタヘナのカルタゴ人とローマ人の祭り

夏も終わり、秋の足音が聞こえてくる頃、カルタヘナは、はるか昔に思いを馳せる個性あふれる祭典の季節を迎えます。10日間にわたって開催されるこの祭りでは、住民はカルタゴ人とローマ人の時代へとタイムスリップし、2200年前の史実を再現します。巧みに当時を表現した衣装や武器を手に、いたるところで繰り広げられる見事な再現劇によって街は興奮の渦に包まれま

す。特設会場では、民芸品市場が開催されたり、カルタヘナの郷土料理が楽しめたりと、夜が更けるまで賑やかな祭りは続きます。

① 場所:カルタヘナ (ムルシア州)
日程:9月後半の15日間

▼ カルタゴ人とローマ人の祭り
カルタヘナ



オ・グロベのシーフード祭り

ガリシア州の大西洋沿岸にある村オ・グロベは、新鮮な魚介類、ビーチ、温泉で知られています。この村で毎年10月最初の週末に開催されるのが、シーフード祭り。ガリシア地方の食文化と文化を存分に味わえるイベントです。ガイタやタンバリンの音に包まれて、手頃な価格で提供される新鮮な魚介類を堪能したり、目の前で行われる料理ショーに見入ったりと、さまざまにお楽しみいただけます。

最終日には「魔女の夜」に迷い込んで、ぜひガリシアならではの体験を。ガリシア地方に古くから伝わるオルホという蒸留酒を使って作られる「グラン・ケイマダ」という飲み物は、悪霊を追い払うための呪文を唱えながら作られます。

① 場所:オ・グロベ (ガリシア州ポンテベドラ県)

日程:10月最初の週末
www.turismogrove.es

▼ シーフード祭り オ・グロベ







▲ オルホ祭り

サラゴサのピラールの聖母祭

10月の半ばになると、アラゴン州の州都サラゴサは伝統と現代が絶妙に融合した華やかなフェスティバルの雰囲気になります。街では、一週間以上にわたって演劇、舞踊、映画、音楽などさまざまな文化イベントが開催されます。

祭りのクライマックスは10月12日。街の守護聖母である聖母ピラールに花のお供えを捧げます。その日は、何千人もの住民や世界各地からやってきた信心深い人々が聖母の足元に花を献上し、色鮮やかな巨大な花の絨毯を作り上げます。翌13日の夕暮れになると、ロサリオ・デ・クリスタルと呼ばれる山車の行列が街を練り歩きます。その壮観な様子は言葉を失うほどです。ガラスとランプに彩られたこの山車行列は、きっと忘れられない旅の思い出となることでしょう。

① 場所:サラゴサ (アラゴン州)
日程:10月12日

ポテスのオルホ (葡萄粕蒸留酒) 祭り

4つの谷が合流する地に位置するポテスは、穏やかな地中海性気候の恩恵を受けて、名物のオルホの製造のためのぶどう栽培がさかんです。カンタブリア地方で最も郷土色の濃いこの祭りは、このオルホが主役です。毎年数千人の人々がこの地方独特の蒸留酒を試飲するためにここを訪れ、音楽や伝統的な遊びで賑わう祭りに夢中になります。オルホの伝統的な製造工程を目の当たりにすることもできますが、コシード・レバニエゴ (「リエバナ地域の煮込み」を意味する名物) や地元産チーズなど、郷土の美味も堪能できます。

① 場所:ポテス (カンタブリア州)
日程:11月第2週の週末
www.turismodecantabria.com

冬



▲ アウト・サクラメンタルと東方の三博士のパレード
サンティリャーナ・デル・マル

東方三賢者のパレード

スペインでは、クリスマスに子供たちに贈り物をするのが伝統です。これは、イエス・キリストの誕生を祝うために、大きくシンボリックな贈り物を献上しようと東方からやってきた、メルチョール、ガスパール、そしてバルタサルという東方の三賢者にちなんだ祭りです。毎年1月5日の夕方、三賢者を乗せた山車がスペイン各地の街でパレードを練り広げます。三賢者だけでなく、架空のキャラクターたちが沿道に並ぶ人々にキャンディーを投げてくるという夢のような演出に、子供たちは大喜びです。

スペイン最古のパレードはアリカンテ県**アルコイ**のもので、他の地域とは異なる独自の風習を残しているのが特徴です。1月4日の夕暮れには、街に面した山に設営された王の宿泊地を無数のたいまつが照らします。子供たちは外に出て、「王の特使」と呼ばれる使者を探します。使者にお供する数頭の口バは、子供たちが東方三賢者に送る手紙を投函するための郵便箱を運んでいます。1月5日の夕方になると、ラクダに乗った東方三賢者が到着し、街を練り歩きます。



サンティリャーナ・デル・マル（カンタブリア州）の村では、三賢者による恒例のパレードに加え、キリスト誕生にまつわる様々な場面を演じる劇が上演されます。村の旧市街のさまざまな場所では、**アウト・サクラメンタル**（スペイン独自の宗教劇）という野外劇が開催されます。石畳が敷かれた、まるで絵のように美しい中世の村が、クリスマスの神聖な雰囲気盛り上げてくれます。

- ① 場所:アルコイ（バレンシア州アリカンテ県）とサンティリャーナ・デル・マル（カンタブリア州）
日程:毎年1月5日
www.alcoyturismo.com
www.turismodecantabria.com



▲ イサベル・デ・セグラの結婚式
テルエル

テルエルのイサベル・デ・セグラの結婚式

テルエルでは毎年2月に、13世紀を舞台にした物語の主人公、イサベル・デ・セグラとフアン・ディエゴ・マルティネス・デ・マンシーリャの愛の悲劇「テルエルの恋人たち」が再現されます。街の旧市街が、この永遠の愛の物語のさまざまなシーンを再現する舞台となっている様子に目を奪われることは間違いありません。住民は中世の衣装に身を包み、通りや広場は音楽であふれ、吟遊詩人や語り部たちの姿もあちこちで見られます。剣使いのコンクールや騎馬槍試合、郷土料理の試食など、さまざまなイベントやアクティビティなど、見どころいっぱいです。

- ① 場所:テルエル（アラゴン州）
日程:2月第三週の週末



カーニバル

カーニバルを祝うために街に繰り出した人々の喜びあふれる雰囲気を感じていただき、楽しんでください。カラフルで明るい独創的な祭りが続きます。カーニバルは、スペインの数多い祭りの中でも多くの人々が楽しみにしている人気のフェスティバルのひとつです。スペイン全土で行われますが、そのオリジナリティと壮麗さ、国際的な知名度から、見逃せないのがカディス、サンタ・クルス・デ・テネリフェ、アギラスのカーニバルです。

国際的観光資産にも指定されているカディスのカーニバルの起源は、15世紀までさかのぼります。他の地域のカーニバルと趣を異にするのは、数多くの仮装行列や、社会や政治風刺を込めた歌を歌うチリゴタと呼ばれるこの地方特有の歌手の団などです。特に旧市街のラ・ビーニャ地区では、山車パレード、夜祭りに加え、数えきれないほどのアクティビティに目を見張らばかりです。





▲ カーニバル
サンタ・クルス・デ・テネリフェ



▲ カーニバル
サンタ・クルス・デ・テネリフェ

サンタ・クルス・デ・テネリフェのカーニバルで特筆すべきは、その壮麗さです。テネリフェでは、山車や豪華な衣装のデザインなど、1年がかりでカーニバルの準備が行われます。レイナ・デル・カルナバル（カーニバルの女王）の選出は、世界中が注目する大イベントです。時には候補者は、200キロもの重さの豪華爛漫な衣装をまとしてパレードに参加します。

土曜日になると、ブラジル風の山車パレードが街の中心を練り歩き、カーニバルの幕開けを知らせます。カリブのリズムによって雰囲気が高まり、仮装行列やダンスグループを目にすれば、知らず知らずのうちに身体がリズムを刻むはずです。カーニバルは火曜に、コソと呼ばれる大パレードによって豪華なフィナーレを迎えます。すべての参加者が集まり、目もくらむような鮮やかな色と祭り独特の高揚感に身も心も喜んでいる、笑顔があふれる瞬間です。

アギラスのカーニバル は、スペインでも伝統のあるとても独特なものです。2週

間の間、音楽に包まれながら、明るい祝祭の雰囲気の中を進む豪華な仮装パレードを楽しむことができます。各グループの仮装とダンスを堪能するには、祭りのディア・グランデ（真ん中の日）」がおすすです。その日の夜は、地元の人々が気ままなグループで屋台に集います。郷土料理や「クエルバ」と呼ばれるこの地特有のドリンク（フルーツとさまざまなアルコールを混ぜたサングリアに似た飲み物）を楽しみましょう。さらに、紙吹雪を詰めた卵の殻投げなど、びっくりさせられるイベントや、紙の仮装コンテストに参加することもできます。

- ① 場所:サンタ・クルス・デ・テネリフェ
(カナリア諸島テネリフェ島)、カディス
(アンダルシア州)、アギラス (ムルシア州)
日程:2月後半または3月前半
www.andalucia.org
www.webtenerife.com
www.holaislascanarias.com/vive-el-carnaval
www.murciaturistica.es

(ラス・ファリャス)

バレンシアのサン・ホセの火祭り（ラス・ファリャス）で冬に別れを告げましょう。この祭りの間、街は音楽であふれます。3月19日の週、バレンシアの街は木や段ボール、石膏で作られたニノットと呼ばれる、社会への風刺をユーモアたっぷりに表現した巨大な張り子の人形で埋め尽くされます。この人形を最終日に燃やす瞬間が、祭りのクライマックスです。この祭りの起源は18世紀にさかのぼり、当時の大工の組合が、冬の終わりを祝うために家具を通りて燃やしていた慣習が始まりとされています。

毎日、マスクレタと呼ばれる爆竹ショーが繰り広げられます。爆竹が連なった音と身体に響く振動は、まさに迫力そのものです。3月15日の夜になると、伝統的なプランタが行われ、街の通りや広場にニノットが設置されます。3月19日のサン・ホセの日の夜に行われるクレマという儀式では、儼い命の人形が燃やされます。聖母への花のお供えや山車パレードなど、祭りの期間に行われるさまざまなイベントへの参加もおすすめです。

- ① 場所:バレンシア(バレンシア州)
- 日程:3月1日~19日まで
- www.visitvalencia.com/agenda-valencia/fiestas/las-fallas-de-valencia

春

ヘルテ渓谷（エストレマドゥーラ州） の桜祭り

春の訪れと共に、サクランボを栽培している段々畑に植えられた桜の花が一斉に花開き、エストレマドゥーラ州の渓谷の山々は、まるで真っ白な絨毯を敷き詰められたかのようにその姿を一変させます。桜の花祭りは、カセレス県の12の村々の文化や郷土料理、そして慣習を体験することができる人気のフェスティバルです。桜の木々の間をのんびり散策したり、演劇や芸術イベントを堪能したり、または

菌類学に関連する催しに足を運んでみたいするのもいいでしょう。自然保護区「ガルガンタ・デ・ロス・インフィエルノス（地獄の峡谷）」への散策もおすすめです。

- ① 場所:ヘルテ峡谷(エストレマドゥーラ州カセレス県)
日程:3月下旬、4月初旬

▼ 桜の花祭り
ヘルテ渓谷





聖週間

数あるスペインの祝祭の中でも、最も注目度が高く、情感に強く訴えかけてくる宗教的な祭りです。執り行われる宗教的儀式に、人々の信仰心、芸術、音楽が溶け合って一体となります。

セビージャ（アンダルシア州）の聖週間では、昼夜を問わず宗教行列が開催され、この祭りに人々が込めた熱い想いが伝わってきます。この日のために装飾を施された聖像が、厳粛な音楽をバックグラウンドに通りを練り歩きます。行列を追いかけるように、献身の証として歌われるフラメンコのア・カペラ音楽サエタが響きわたります。中でも、木曜日から聖金曜日にかけての夜に行われるマドウルガは、キリストの受難を思い起こすための儀式として、皆が待ち焦がれる宗教行列です。カスティーリャ・イ・レオン州におけるロマネスク芸術の宝庫、**サモラ**の聖週間は、静寂に包まれた謹厳さで知られています。中世から残る古い石畳の通りや広場を練り歩く宗教行列は、主に夜間に開催されるもので、キャンドル、ランタン、たいまつのみが辺りを照らします。アーティスティックな木彫りの品々には、きっと目を見張ることでしょう。

信心深い伝統を守り抜いてきた中世に歴史を遡る街、**クエンカ**（カスティーリャ・ラ・マンチャ州）では、カミーノ・デル・カルバリオの宗教行列に参列してみるのはいかがでしょうか。キリスト像の前を進む、太鼓とトランペットで構成された楽団グループが、**トゥルバ**と呼ばれる大音量を奏でる様子には驚きを隠せません。クエンカでは、聖週間と同時期に宗教音楽ウィークも開催されます。世界的なオーケストラや聖歌隊が大聖堂に集結して、宗教音楽の傑作を披露するイベントです。

- ① 場所:スペイン全土
日程:3月下旬、4月上旬
www.visitasevilla.es
www.turismoenzamora.es
www.turismo.cuenca.es



▲ イワシの埋葬
ムルシア

ムルシアのイワシの埋葬

これは通常、カーニバルの締めくくりに行われる庶民によるパレードを示します。ムルシアのイワシの埋葬は、他のスペインの地域より遅く、聖週間の翌週末に開催されます。150年もの歴史を誇る、彩り鮮やかで陽気なお祭りのムードを思う存分味わってください。祭り期間中に街を盛り上げる、有志グループによる仮装に目を奪われるもよし、イワシの埋葬行列に参列するもよし、楽しみ方は人それぞれ。埋葬行列では、先を行く仮装行列に続き、オリンポスの神々に捧げられた山車が、沿道で見学する観客に向かってプレゼントやおもちゃを振りまいて歩きます。最後には、花火が鳴り響く中イワシが焼かれて祭りは終焉となりますが、お祭り騒ぎは未明まで続きます。

① 場所:ムルシア州
日程:4月

セビージャの春祭り

アンダルシアでも最も多くの人を訪れるこの祭りで、忘れられない旅の思い出を作ってください。日中から、馬や馬車に乗って街の目抜き通りを出歩くセビージャの住民を目にすることができましょう。祭りの会場の入り口に設置された、何千もの電球でできた電光版に照明が入ると、いよいよ春祭りのスタートです。会場いっぱいにあふれる祭りならではの高揚した雰囲気を感じ取り味わいましょう。会場内には千を超えるお祭り小屋がありますが、中には会員制のものもあるので入る前にご確認ください。

フラメンコのカラフルな衣装を眺め、カットされたばかりのイベリコ豚の生ハムに舌鼓を打ちましょう。また、フラメンコの民謡や踊りの一種であるセビジャーナスの振り付けを習うこともできます。セビジャーナスの旋律は、春祭りの風物詩ともいえるものです。

① 場所:セビージャ (アンダルシア州)
日程:4月
www.visitasevilla.es



▲ 春祭り
セビージャ

コルドバのパティオ祭り

5月には、ぜひコルドバを訪問して、街に隠された宝物を発見しましょう。2週間にわたり、コルドバ旧市街の住民は、白壁をゼラニウムやカーネーション、ジャスミンの鉢植えで装飾した自慢のパティオ（中庭）を公開します。ほぼ終日見学が可能となっており、運が良ければフラメンコや、コルドバならではのおいしいタパスやモンテージャ・モリレスのワインによるおもてなしに巡り会えるかもしれません。

- ① 場所:コルドバ (アンダルシア州)
日程:5月前半の15日間
www.turismodecordoba.org



パティオ祭り
コルドバ



馬祭り
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ

ヘレス・デ・ラ・フロンテーラの馬祭り

ヘレス・デ・ラ・フロンテーラは、乗馬、ワイン、フラメンコの伝統で知られる街です。5月初旬に開催されるこの祭りを訪れたなら、これらについての熱い情熱を感じることでしょう。13世紀の家畜市場を発祥とするこの祭りは、時を経て競馬や闘牛、セビジャーナスコンテストなども行われるフェスティバルとして発展しました。

ゴンサレス・オントーリア公園では、数多くの騎手が馬術ショーを披露し、祭り会場へ向かう馬車が行き交います。夜になると、街は素晴らしいフラメンコのタブラオへと姿を変えます。立ち並ぶ祭り小屋ではレブヒート（マンサニーリャまたはフィノをソーダ水で割ったもの）やさまざまな種類のシェリー酒を味わうこともできます。

- ① 場所:ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ (アンダルシア州カディス県)
日程:5月

アルモンテのロシオの巡礼祭

宗教的な色合いと祝祭の要素が渾然一体に融合したこの祭りは、聖週間が終了した50日後に開催されます。スペイン各地から集まった百万もの人々が、ドニャーナ国立公園の沼地にほど近いアルモンテ（ウエルバ県）のエル・ロシオ村にある聖地「ブランカ・パロマ」を目指します。祭りの興奮が最高潮に達するのは、日曜から月曜にかけての夜に行われる「鉄格子越え」と呼ばれる儀式です。アルモンテの住民は、いち早く祭壇にたどり着いて聖母を宗教行列へ担ぎだそうとして、鉄格子をよじ登ります。観る人は皆、その篤い宗教心に心を打たれることでしょう。

- ① 場所:アルモンテ（アンダルシア州ウエルバ県）
日程:5月
www.andalucia.org



ロシオの巡礼祭
アルモンテ



聖体祭
トレド

聖体祭

このカトリック教会にまつわる祭りは、スペイン各地で開催されますが、トレドで行われるものが特に重要だとされます。


それぞれの家のバルコニーは古い旗やタペストリーで装飾され、通りは花で溢れるなど、この日のために、街は特別な装いととも祭りを迎えます。街を練り歩く厳粛な行列に参加するのはいかがですか？聖体祭の日には、特別に公開される市内の宮殿や邸宅の美しい中庭を鑑賞することもできます。

この宗教的な祭典は、カナリア諸島ラ・パルマ島のビーリャ・デ・マソでも盛大に祝われます。伝統的な宗教行列や関連アクティビティに加え、花びらや植物、種などによって形づくられた花の絨毯やアーチが街のあちこちに点在しており、見る人の目を楽しませてくれます。

- ① 場所:トレド（カスティーリャ・ラ・マンチャ州）、ビーリャ・デ・マソ（カナリア諸島ラ・パルマ島）
日程:5月31日

- ① 詳細：www.spain.info



 @spain

 @spain

 Spain.info

 /spain